

ワンタッチバックル取扱説明書

要保存

■この度は当社製ワンタッチバックル付き胴ベルトをお買い上げ頂き、お礼申し上げます。ワンタッチバックル付き胴ベルトを使用する前にこの取扱説明書を最後まで読んで頂き、充分ご理解の上使用してください。

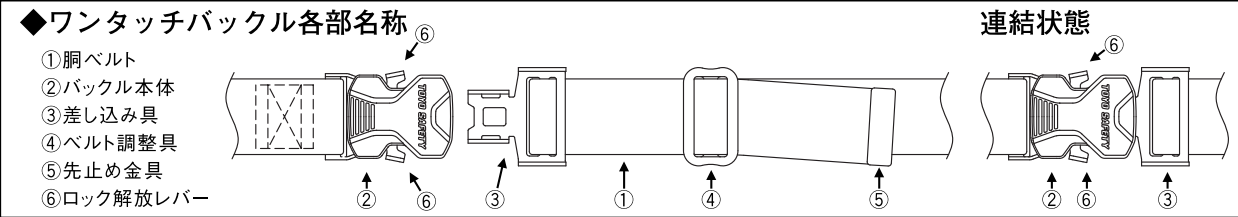
【この取扱説明書は読んだ後も大切に保管してください。】

尚、この取扱説明書はワンタッチバックル付き胴ベルトについてのみ説明しています。

墜落制止用器具として使用する場合は別紙の墜落制止用器具取扱説明書と合わせてお読みください。

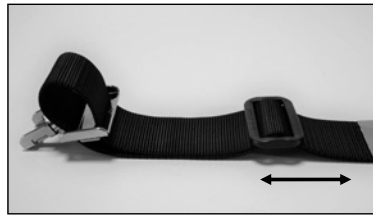
■疑問や不明な点がございましたら裏面の当社消費者相談室までご連絡ください。

■この取扱説明書を紛失した場合も同室までご請求ください。



■胴ベルトの長さ調節方法

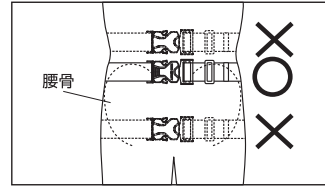
胴ベルトは腰骨の上にしっかりと締まる長さに調節してください。



■胴ベルトの締める位置

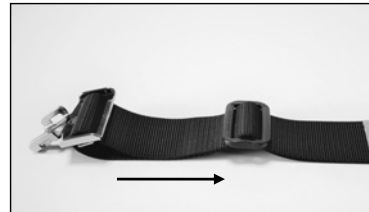
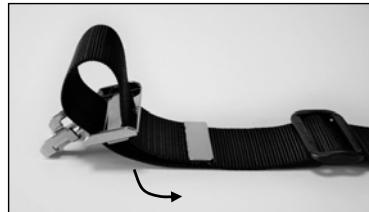
装着前に必ず胴ベルトの長さを調節してください。

胴ベルトは腰骨のところの正しい位置に締めてください。



■胴ベルトから差し込み具を外した時の取付方法

- ① 差し込み具の裏側矢印印の刻印から胴ベルトの先端を通す。
- ② 差し込み具の表側矢印印の刻印から胴ベルトの先端を通す。
- ③ 胴ベルトの先端をベルト調整具に通す。



■ワンタッチバックルの装着方法



① バックル本体が左側になるように差し込み具をバックル本体奥まで差し込んでください。
(装着前に必ずベルトの長さを調節してください。)



② 差し込み具が確実にロックしていることを(カチッという)音及び目視にて確認し、更にベルトを左右に引っ張り、ロックの確認をしてください。

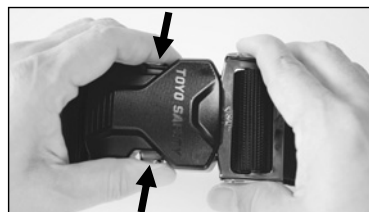
■ワンタッチバックルの解除方法

墜落制止用器具の離脱可能な各部分は容易に解除できない構造になっています。

このワンタッチバックルの解除方法も2つ以上の連続した操作を行わないと外れない構造になっています。



① 差し込み具をバックル本体側に押し込む。



② 差し込み具を押し込んだままバックル本体側の両端ロック解放レバーを内側に押し込む。



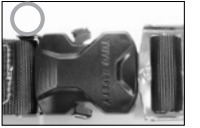
③ 本体側の両端ロック解放レバーを押し込んだ状態で差し込み具を抜いてください。

危険

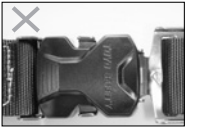
誤った使い方をしますと損傷したり落下事故のおそれがあり大変危険です。下記の項目を守って使用してください。

- (1) このワンタッチバックルを分解又は改造等は絶対にしないでください。
- (2) バックル本体内部が凍結により作業に影響する恐れがある場合は使用しないでください。
- (3) 装着前に必ず胴ベルトを腰骨の上で締まる長さに調節してください。
腰骨の近くで確実に装着し、胸部や尻部の方向に絶対に抜けないようにしてください。
- (4) 差し込み具が確実にバックル本体に挿入されているか確認してください。
- (5) 胴ベルトを差し込み具から外した場合は必ず下図の正しい取付状態にしてください。
(胴ベルトの通し方を間違えるとバックルから胴ベルトが滑り抜けてしまいます。)

ロックされている状態



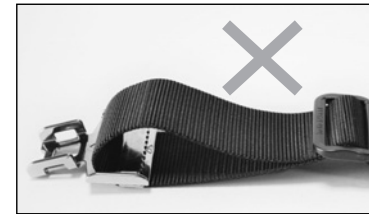
ロックされていない状態



正しい取付状態



誤った取付状態



誤った取付状態



注意

ワンタッチバックル付きベルトを安全にお使い頂く為に日頃から点検等には注意していただき事故のないように作業してください。

- (1) 雨等で濡れた場合は乾いた布等で拭き取ってください。
砂、泥、モルタル等がついている場合は、よく掃除して取除いてください。
 - (2) ワンタッチバックル付きベルトを投げたり、引きずったりしないでください。故障の原因になります。
 - (3) 差し込み具を無理な角度で差し込まないようにしてください。
 - (4) 可動部分やバックル本体内部に異物が混入すると差し込み具が挿入できなくなります。
バックル本体内部には差し込み具以外のものを差し込んだり異物が混入しないようにしてください。
- ◎バックルを確実に挿入し、外れないか確認してからご使用ください。

■点検・廃棄

使用前及び定期的に点検して頂き、下記の廃棄基準に達すれば新しいものと取替えてください。

点検部分	点検項目・廃棄基準		
胴ベルト	両耳	摩耗・擦り切れ・切り傷・焼損・溶解 3mm以上の摩滅・切り傷等がある物	a. 刃物傷、裂け傷、引っかけ傷、磨耗、先止め金具の脱落のあるもの。 b. 薬品が付着し、変色しているもの。 c. 縫糸に磨耗、糸切れ、ほつれのあるもの。
	幅の中	3mm以上の摩滅・切り傷等がある物	
バックル	変形	変形し動作の悪いもの	a. 変形しているもの。 b. 1mm以上の傷、亀裂のあるもの。 c. リベットが損傷したり緩んでいるもの。 d. 作動が悪く、胴ベルトが緩むもの。 e. バックルの装着又は解除ができないもの。 f. バネが折損、脱落しているもの。 g. 全体に錆又は著しい腐食が発生しているもの。 h. バックル本体に差し込み具を差し込んだ時、カチッと音がしないもの。
	摩滅・傷	1mm以上の摩滅、傷のあるもの	

◆交換のめやす (耐用期間)

使い方によって異なりますが、ワンタッチバックルの交換のめやすとして3年ぐらを目途にしてください。

屋外で使用する機会が多い場合は前記期間より短くしてください。但し、耐用期間内であっても点検項目にしたがって点検を実施し、廃棄基準に達したものは使用しないで新品と取替えてください。使用を開始した年月を必ずご記入ください。(胴ベルトに取付けているラベル)

使用開始年月

使用・取替えなどの開始年月を必ずご記入ください。

開始年月	
取替年月	
氏名	

■厚生労働省「墜落制止用器具の規格」

性能	規格値
胴ベルトの強さ	15.0kN以上
バックルによる結合部の強さ	8.0kN以上

【発売元】株式会社トヨセフティ
兵庫県三木市別所町巴21-1 三木工場公園
URL: <http://www.toyo-safety.co.jp>

消費者相談室 TEL.0794-83-0155
日本安全審議会会員

【製造元】東洋物産工業株式会社